

TCPトリビンスプランの施策の概要

(1) 子どもの「確かな学力」を保障する環境づくり

(2) 教職員が授業に専念できる環境づくり(教職員の日々の多忙解消)

(3) 保護者(家庭)の教育ニーズに応じた環境づくり

ア 授業日の平準化

授業時間及び授業準備時間を余裕を持って確保するために、授業日数の平準化を図る。

イ 外国語・国際理解教育の推進

ウ プログラミング教育の充実

エ 調査結果に基づいた授業実践

オ 補充学習・発展学習の充実
(サマースクールの実施を含む)

カ 個に応じた支援の充実
(特別支援、外国人児童生徒への指導の充実を含む)

キ 幼保・小中一貫教育の推進

イ 学校閉庁日の設定

ウ 校務の支援

- ・学校事務の効率化
- ・校務アシスタントの配置
- ・部活動、課外活動の指導員配置

エ 教職員の研修体制の充実

- ・町全教職員研修会の実施

イ 学校給食の実施日の拡張

ウ 放課後の子どもの居場所づくり

- ・公設学習塾の実施
- ・放課後補充学習の実施
- ・放課後活動場所の確保
(放課後児童クラブの拡充を含む)

エ 問題行動のない落ち着いた教育環境の実現(相談体制の充実)

- ・SC、SSW、相談員の各校配置

(4) 「(1)～(3)」を支える基盤的整備

ア 快適な学習環境の整備(全小中学校エアコン完備、トイレ改修(洋式化)、教室照明のLED化)

イ ICT環境の充実

- ・職員室及び教室のICT機器の整備